

参考

【田原本線の略歴】

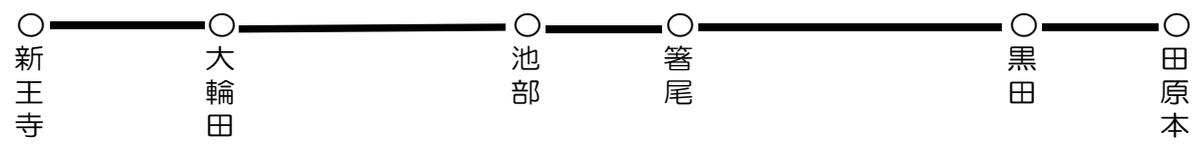
田原本線は田原本鉄道が免許を受けたのが始まりで、大和鉄道と改称して現在の路線が開通されました。その後、路線は桜井まで伸び、さらに名張、宇治山田へと延長が計画されましたが、大阪電気軌道、参宮急行電鉄（ともに現：近畿日本鉄道）との競争に敗れその傘下に入りました。

開業当時は狭軌の蒸気鉄道で、国鉄から直通の貨物輸送も行われていました。次いでガソリンカー、木炭代燃車が登場、1948年に電化されました。

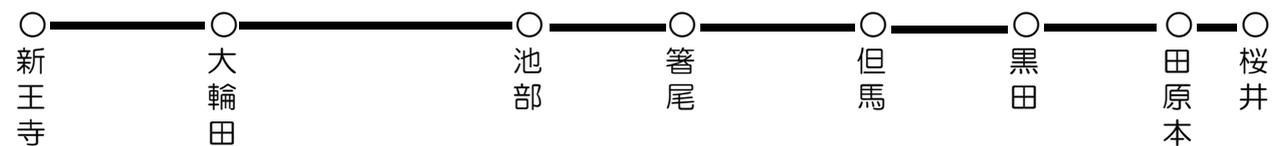


田原本線路線図

- 1912年 7月14日 田原本鉄道株式会社が設立
- 1915年 7月10日 新王寺～田原本間の工事着工
- 1917年 1月23日 大和鉄道株式会社に商号変更
- 1918年 4月26日 新王寺～田原本（現：西田原本）間開業



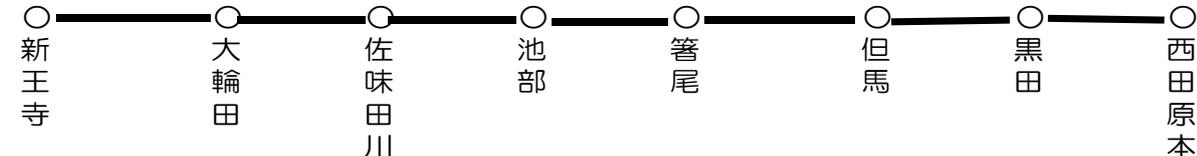
- 1918年 5月 5日 但馬 営業開始
- 1923年 5月 2日 田原本～桜井町間開業（のちに桜井町～桜井間開業）



- 1944年 1月11日 田原本～桜井間運輸営業休止（後に廃止）
- 1948年 6月15日 狭軌（1,067mm）から標準軌（1,435mm）に軌間変更および電化
- 1961年10月 1日 信貴生駒電鉄株式会社と合併
- 1964年10月 1日 近畿日本鉄道株式会社と合併
田原本を西田原本に駅名変更



- 1969年 9月21日 電車線電圧を1,500Vに昇圧
- 1983年11月30日 佐味田川 営業開始



- 2018年 4月26日 開業100周年